

「路徳社から炸裂情報：ジョー・バイデンは負けることを知り、ミッチ・マコーネルに保護を求める」

執筆者：康州农场-Truemanman / 残荷听夜雨 | 11月25日 | GNews 掲載

2020年11月25日米国西海岸時間午前8時

路徳社が今晚行った生配信によると、**ジョー・バイデンは法的制裁に抗うことが難しいことを察知した。**

ハンター・バイデンのハード・ドライブ事件を含んだ全ての犯罪に対して、トランプ大統領が彼を恩赦することを条件に、ジョー・バイデンは保護を求めてミッチ・マコーネル上院議長（共和党）に降伏した。

チャイナ共産党の**習近平**主席は、何が起きるかを予見している。彼は11月25日にバイデンに電話をし、次期アメリカ大統領として彼を必死に支援することを表明した。**習近平のいわゆる究極の戦争は、年老いたバイデンに全てを賭けることである。**

アメリカの主な勢力および利益団体は、米国の選挙を通したチャイナ共産党の究極の目標を明白に理解している。

それは、米国をコントロールし操作することである。

彼らは完全にバイデンを見捨て、完全にトランプ大統領を支援している。内部告発者ムーブメントの助けを受けて、アメリカの一般世論もまた、完全に反対方向に舵を切った！

江（江沢民一派）も、曾（曾慶紅一派）も（沈む）船から飛び降りた。チャイナ共産党内部における戦いは、その極限に達し、最終的な狂気に突入しようとしている。**アメリカの（腐敗した政府官僚機構という）「沼」は、チャイナ共産党政権にとって、最も強力な基盤（後ろ盾）であった。**

香港国家安全維持法案を全会一致で可決したチャイナ共産党を、なぜ厳しい制裁で攻撃することに失敗したのか？「沼」の勢力の一つであるマーク・メドウズ大統領首席補佐官がこの背後には存在していた。

アメリカ大統領選挙の結果は、チャイナ共産党を崩壊させるためのプロセスにおいて重要なマイルストーン（節目）の一つである！郭文貴氏は、以前、11月25日が（流れを変え）「分水地点」であると言及していた。

本日、状況が明らかとなっている。郭文貴氏の凄腕が、今日、香港について良いニュースを発表した。米国は覚醒し、チャイナ共産党を完全に制裁するだろうということをそれは再び示している。

共産党の根絶は、ついにその重大な最終段階に突入した！

バイデンが降伏したことは、アメリカの「沼」が完全に失敗したことを意味している。

香港にとっては始まったばかりだ。そして米国は、チャイナ共産党に否応なしに、選挙を操作し生物兵器を放ったことに対して責任を取らせるだろう。**アメリカの法と政治は再編され、そして正義が勝利するだろう！**